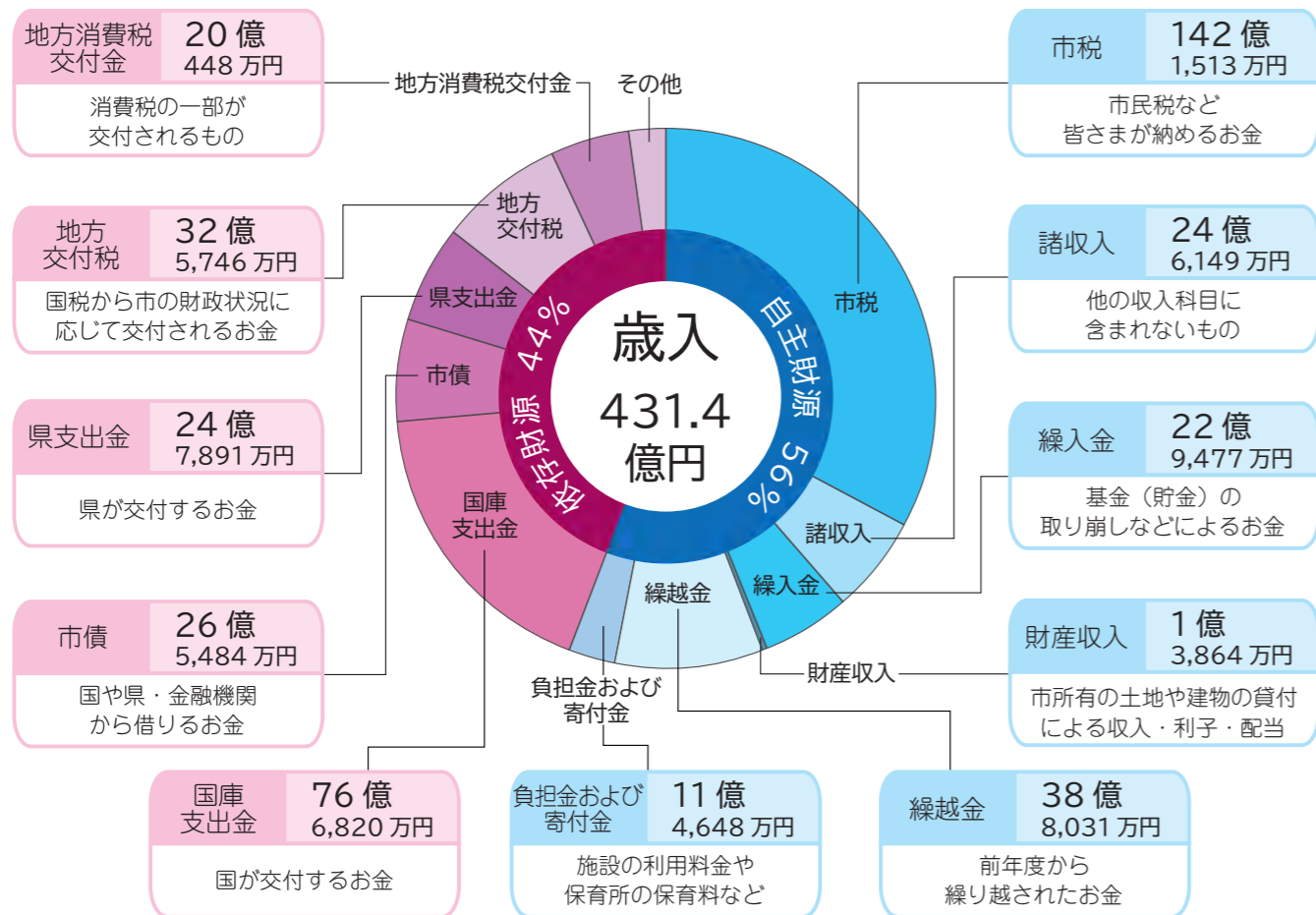


真岡市の家計簿



市HP
決算・財政
ID 17715

令和5年度一般会計の歳入決算総額は431億4,008万円で、前年度決算に比べ43億1,698万円の増、歳出決算総額は、404億8,104万円で、前年度と比較すると55億3,825万円の増額となりました。(問・財政課財政係 TEL 83-8104)



歳入から歳出を差し引いた額から、翌年度に繰り越すべき財源6億8,933万円を差し引いた額(実質収支)は19億6,971万円で黒字となりました。

農林水産業費 10億4,521万円

農業・畜産業振興にかかるお金
日本一いちごの産地強化事業など



民生費 126億5,800万円

福祉や子育てにかかるお金
障がい福祉サービスや子育て支援など



衛生費 22億6,614万円

病気の予防やごみ処理にかかるお金
乳幼児健康診査や健康診査など



総務費 98億1,280万円

市役所運営や企画・選挙等にかかるお金
複合交流拠点施設整備事業など



商工費 17億5,637万円

商工業・観光振興にかかるお金
観光案内パンフレット作成業務など



教育費 55億8,545万円

学校や社会教育などにかかるお金
第一学校給食センター整備事業など



特別会計

特定の事業を行うため、一般会計と区別して経理される会計

会計名	収入済	支出済額
国民健康保険	97億 1,961万円	91億 9,611万円
後期高齢者医療	9億 7,955万円	8億 8,408万円
介護保険	66億 8,001万円	63億 689万円
休日夜間急患診療所	1億 680万円	6,177万円
産業団地整備事業	6億 6,595万円	6億 6,360万円
合計	181億 5,192万円	171億 1,245万円

※介護保険は、保険事業勘定・介護サービス事業勘定の合計です

公営企業会計

事業収入を主な財源として、独立採算の原則により特定の事業を経理する会計

会計名	区分	収入額	支出額
水道事業会計	収益的収支	13億 9,916万円	12億 9,481万円
	資本的収支	1億 8,665万円	8億 4,627万円
下水道事業会計	収益的収支	23億 5,311万円	18億 7,669万円
	資本的収支	6億 5,605万円	13億 7,374万円

※資本的収支の不足する額については、留保資金などで補填しました

財政健全化判断比率

全ての項目で早期健全化基準を下回っており、財政的に健全な状況にあります。

比率名	真岡市の比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	赤字なし	12.54%	20%
連結実質赤字比率	赤字なし	17.54%	30%
実質公債比率	5.4%	25%	35%
将来負担比率	算定なし	350%	—

※早期健全化基準…早期健全化計画を策定し、自主的な改善努力により財政の健全化に取り組む国の基準
 ※財政再生基準…財政再生計画を策定し国等の関与による確実な再生に取り組む国の基準
 ※将来負担比率…市が抱える負債の大きさを、その財政規模に対する割合で表したものの

資金不足比率

会計名	真岡市の比率	経営健全化基準
水道事業	資金不足なし	20%
下水道事業	資金不足なし	20%
産業団地整備事業	資金不足なし	20%

※経営健全化基準…経営健全化計画を策定し、自主的な改善努力により経営の健全化に取り組む国の基準

真岡市の基金(貯金)と市債(借金)

基金	真岡市の比率	金額
市が積み立てているお金	財政調整基金等	168億 4,668万円
市債	一般会計等	318億 8,418万円
	公営企業会計	124億 2,192万円